

第 28 号

発行者：登美丘西校区
 連合自治会・福祉委員会
 住所：堺市東区大美野136-1
 登美丘西校区地域会館内
 発行責任者：連合自治会長 川上 浩
 福祉委員長

とにしネット



福祉委員長就任のごあいさつ
 委員長 川上浩

このたび、2020年4月24日に開催されました登美丘西校区福祉委員会総会において、同校区福祉委員長に選任されました。就任に際しましては、連合自治会長との兼任であることや、長きにわたりご活躍されていた中村清史前福祉委員長の後任ということもあり、その職責の重大さにも身の引き締まる思いです。

日本は、少子高齢化の進行に伴うひとり暮らし高齢者の増加を始めとして、現在のシステムの中では公的なサービスで解決できない諸問題が、今後さらに増えていくと思われまます。

このような推移の中では、さまざまな問題に対する、一人ひとりの声を大切に捉え、解決に向けた取り組みを考案し、校区の希望として行政にも的確に伝えていくことが重要だと考えています。

福祉とは「ふいだん」の「くらし」の「し」あわせを保つことだと言われます。つながりの希薄化への対応が多くの地域に共通する課題となつていますが、当校区では、多くのグループの皆さんの献身的な心に支えられ「くらしをまもる」・「つながりをつくる」取り組みが進んでいるように思います。さらに多くの皆さまがそれぞれの持ち場で、得意なことを活かして「できること・したいこと」で参加し、楽しみながら、新たなつながりを広げていくことが大切だと思えます。地域の皆さま方のお力添えをいただきながら、使命を達成するために、精一杯努力を重ねてまいりますと存じます。

皆さま方のご理解とご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。

当校区の新型コロナ感染防止策

登西校区 サロンさくらを再開しました。
 皆様安心してご参加ください。

厚生労働省や大阪府の感染症予防対策ガイドラインを遵守し、創意と工夫を凝らした安心安全な環境とサービスの提供を追求するなかで、サロンさくらを再開しました。

スタッフや来場者のマスク



着用や手指の消毒の励行は当然のこと、受付での検温実施、さらにマイスリッパ持参のおすすめ、体調不良の方には参加ご遠慮いただくよう啓発。もしも感染者が発生した場合に追跡が

できるように来場者名簿の作成。3密をさけるため、入場者数を26名に制限。換気、人と人との間隔の確保のため、座席の配置の工夫、テーブル・椅子などの消毒。できるだけメニューを工夫し実施しています。

登西校区連合自治会定例会も、参加単位自治会数を絞って、複数回会議する分散方式で実施し、感染症予防対策を実践しています。

登美丘西校区連合自治会のホームページを開設いたしました!

様々な情報を皆様にご発信してまいります。ご活用いただけますよう、宜しくお願い申し上げます。



連合自治会HP



校区内の校長・園長・教頭が代わられました。 皆様、よろしくお祈いします。

就任のごあいさつ

登美丘西こども園

園長 大仲 尚也



本年4月、園長に就任しました。平素は、当園の運営にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当園では、自然環境を生かした環境教育を実施しており、園のピオトープや田んぼから、いろいろな生き物の声が聞こえてきます。登美丘西地域の自然環境を少しでも子どもたちに伝えることができるような園を目指しています。

園のピオトープでは、園児の保護者や地域の皆様の力をお借りしながら整備をし、毎年少しずつ姿や生き物が変わってきています。そういった環境の中で教育・保育を行い、保護者に寄り添いながら子どもたちの育成に努めてまいります。

前園長にいただきましたご厚誼を今後も引き続き賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



笑顔いっぱい、やさしさいっぱい!

登美丘西小学校

校長 大井田 信貴子



この4月に安井小学校より着任してまいりました。自治会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご支援・ご協力いただき、

ありがとうございます。

今年度は新型コロナウイルス感染症による、今までに経験したことがない対応に追われる日々ですが、子どもたちは学校が再開し、友だちと存分に遊ぶ喜びを感じて毎日過ごしています。このような状況であるからこそ、子どもたちにとって何がベストなのかを考え、取り組んでまいりたいと思っています。登美丘西小学校の子どもたちが人権を大切に、笑顔で登校し笑顔で下校できるように、やさしさいっぱいにあふれる学校にしていきたいと思います。

地域あつての小学校です。学校・家庭・地域のチーム力で安全・安心な学校づくりをしてまいります。これからも皆様のお力をお貸しください。どうぞよろしくお祈いいたします。



着任のごあいさつ

登美丘中学校

教頭 武田 真也



本年度より着任いたしました。どうぞよろしくお祈いいたします。

自治会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力を賜りまして感謝申し上げます。

今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、社会全体が混乱のスタートとなってしまいました。中学校も休校期間が続き、登西校区の皆様との交流機会がなかなか持てないまま5か月が過ぎてしまい残念に思っております。

ですが、こんな時だからこそ今まで以上に地域・保護者・学校の連携が必要だと考えております。

今後も皆様から、より一層信頼される学校づくりに邁進してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



私らしく「もう一歩前へ!」

大美野幼稚園

園長 大林 千登勢



♪これからはじまるあなたの物語 すっと長く道は続くよ 虹色の雨 降り注げば空は高鳴る♪ (NHK朝ドラ「花子とアン」より)

令和2年3月、登美丘西小学校卒業式巣立ちの際に流した「にじいろ」という曲です。新しい世界へ旅立つ子どもたちにエールを送った歌ですが、私の背中を押すことにもなりました。これからはじまる物語の舞台として選んだのは「大美野幼稚園」。バスは虹色。なんだか歌詞に合わせたような話です。思いもよらない困難な出来事との出会いにも「大丈夫!何とかなる」と自らを奮い立たせることで、「生きていることを楽しまなくちゃ!」と思えるようになりました。

今、どんなときにも「楽しい!嬉しい!」を見つけて明るく素直に挑戦するあどけない子らに山盛りの元気をもらっています。新たな一歩に変わらぬエールをお願いいたします。



登西今昔物語

NPO法人堺観光ボランティア協会
相談役(前理事長) 川上 浩(大美野8区)

西高野街道 其の十一

前回は、下草尾浅田家の樹齢数百年と思われる楠の話で終わりました。そこから、西高野街道をゆっくりと南へ向かいます。薬師如来のお地藏様が100メートルくらいの間に二体あります。薬師如来は疫病を治癒して寿命を延ばし、災禍を消去する現世利益信仰の如来ですと前々号で書きました。来世でなく現世を支配するという意味で庶民には理解しやすい如来です。現在では、子どもたちが楽しみにしている、お地藏様が最も注目される日である地藏盆も、今年はコロナの影響でほとんどが中止や縮小になりました。疫病退散には薬師の慈悲を授かりたいものですが……。



阪和自動車道の高架手前右側に、惟妙寺という古寺があります。前号で、明治5年(1872年)8月に日本で最初に開校した小学校のひとつである登美丘西小学校は、浅田家で始



まったことを紹介しましたが、その翌年には、ここ惟妙寺も校舎として借りていました。惟妙寺は、滝廉太郎作曲「荒城の月」で有名な大分県竹田市岡城下に文禄元年(1592年)に建立され、70年後の寛文2年(1662年)に新田開発された現在地に移設され創建されました。京都市の西陣にある妙蓮寺を大本山とする、法華宗のこの地域の中核として存在が認められていました。建物では江戸時代の薬医門が現在も残っています。

この頃、大鳥郡踞尾村に新田開発で名をはせた北村六右衛門という豪商がいました。有名なのは出身地、泉の国と踞尾村の尾に因んで造った大阪市大正区の泉

尾新田などです。元禄年間(1688~1704年頃)には、惟妙寺は地域の土地の大部分を北村六右衛門との二者で所有する大地主でした。大正時代になっても、泉北郡東百舌鳥村宇大阪新田惟妙寺の領地20町歩は永小作地として56名の農家に小作させ、指導しつつ年貢を徴収して支配していました。

ところが、この年貢が付近地主の相場と比較して極端に安く、土地の税金を支払うとほとんど残りません。土地を売るにも土地の所有権と使用者が地主と小作人に二分されていて、たとえ地主といっても自由に処分することができません。住職は小作人愛護の目的で、領地を無償で小作人に分配したのです。(大正3年6月3日、大阪

時事新報掲載)小作人に贈与するほど財政に余裕がある寺院でもなく、住職は教員等を兼職したことがあるそうです。たとえば信徒の寄進でも「意義のないものは受け取れません」と

いう人格で、領地無償分譲も小作人愛護という志から出たもので美しい行為と取りざたされましたが、周辺の銀行をはじめとする地主と小作人の間では大騒ぎが起きたのは想像に難くありません。

惟妙寺住職曰く「先祖代々から伝わってきた耕地を私の時代に無くしてしまったことは祖先に対して実に申し訳ありませんが、永代小作の存在は小作人の保護の上に弊害が多いので思い切って譲渡分譲しました。私自身さえ食いかねている経済状態ですが、僧侶として自分だけのために生きるよりも、人のため社会のために生きることが仏法の精神でもあり、まことに愉快です」と。 次号につづく。

令和2年度 下期の主な行事紹介

右記2行事開催の可否につきましては、決定し次第1ページに掲載の校区ホームページなどでお知らせいたします。他の情報ともどもチョコチョコ訪れて、ご確認ください!

防犯子ども スポーツ大会

11月3日(文化の日)

開催未定

主催:とみおか地区防犯委員会

登美丘4校区 子ども弁論大会& ポスターコンクール

開催未定

場所:東文化会館5階ホール並びにロビー
主催:登美丘地区青少年健全育成協議会

登美丘西校区人口統計[世帯数5,169戸][令和2年4月末現在]

年齢	男(人)	女(人)	合計
統計	5,508	6,213	11,721
増減	-25	-27	-52
0~4歳	186	217	403
増減	-15	+14	-1
5~64歳	3,758	3,941	7,699
増減	+25	-63	-38
65歳以上	1,564	2,055	3,619
増減	-35	+22	-13
構成比	28.4	33.1	30.9

※増減は、平成31年4月末との比較 ※構成比は、65歳以上の比率(%)

下記行事は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、残念ながら中止となりました。

- 登美丘西校区連合自治会 体育大会●集いの会
- 登西ふれあいコンサート●校区ハイキング●登西っ子バザー
- ふれあい文化祭◎●堺市民オリンピック◎●堺まつり◎
- 秋季堺文化財特別公開◎

※◎は東区、◎は堺市行事

長年の活動に対し、堺市から各賞が贈られました!!

堺市功績者賞

|| 商工関係 ||



川上浩さん
(大美野8区)

校区連合自治会長であり、本年度より校区福祉委員長を兼任されます川上さんは、長年にわたり市政の発展に貢献し、功績が顕著であるとして表彰を受けられました。

堺観光ボランティア協会の理事長として、全国各地での講演や市内でのガイド活動を通して堺内外の人に訪れて良い町、住んで良い町界を紹介し、堺ファンを増やす活動をされてきました。また、百舌鳥古市古墳群世界文化遺産登録にも関与されています。



堺市地域活動 貢献者賞



菅井孝二さん
(大美野6区)

住民共助の精神に基づき、地域に密着した活動を地道に取り組まれ、地域社会の発展に寄与しているとして表彰を受けられました。

具体的には登美丘西小学校区の通学路で毎日の見守り(登校指導)活動を長きにわたりしておられることを評価されました。「子どもたちのキラキラ笑顔や挨拶を励みにしてこれからも続けていきたいと思っています」とのことです。

菅井さんは、これ以外にも『出前科学実験教室』をライフワークとして継続されています。次号以降にご紹介します。

堺市地域活動 貢献者賞



小倉千代子さん
(二番)

登西っ子見守りサポーターとして、20年近く皆様へ助けられてやってくることができました。毎日元気な子どもたちの声に力をもらっています。

菜の花会、民生・児童委員、更生保護女性会と、この間に触れあった人たちに感謝し、これからもできる限り頑張っていきます。

編集後記

日々、新型コロナウイルス感染症情報が錯綜している中、行事の中止が相次ぎ、今号の発行も危ぶまれましたが、3密を避け、編集作業を進め、予定通り28号を発行。読者の皆様も健康に留意され、一日も早く終息することを祈っています。

中村博之